

福山市内各地域のイメージ分析

福山大学 正 井上 矩之
倉敷市 正 飯島 克則
岐建木村 正 ○馬場 博志

1. はじめに

これからの地域計画では、市民の抱く地域のイメージや潜在的意識を反映させた街づくりがなされる必要がある。そこで、本研究では、福山市役所の協力を得てアンケート調査を行い、基礎的な統計解析と主成分分析を行って、福山市内の各々の地域に人々が抱くイメージを分析してみた。

2. アンケート調査の概要

平成3年11月、福山市8支所の職員70名（男性33名、女性37名）にアンケート調査し、8地域各々に対する10個の形容詞対の5段階評価の回答を得た。10個の形容詞対とは「①男性的－女性的、②神聖な－俗っぽい、③落ちついた－活動的な、④暗い－明るい、⑤寂しい－賑やかな、⑥弱々しい－力強い、⑦庶民的－威厳的、⑧柔らかい－固い、⑨すっきりとした－ごちゃごちゃした、⑩消費的－生産的」である。

3. 地域ごとの分析

地域ごとに、各形容詞対の平均評点（各人の評価点の平均値）の絶対値の大きい対2～3個を列挙することにより、地域特性の把握を試みた。例えば、次のような結果を得た。

- ・鞆町 「⑨ごちゃごちゃした(1.25)」, 「⑦庶民的な(0.79)」が卓越している。
- ・銅管町 「⑩生産的な(1.43)」, 「①男性的(1.31)」, 「⑧かたい(1.15)」が卓越している。
- ・芦田町 「⑤さびしい」, 「⑦庶民的」, 「③落ちついた」が卓越している。

4. 形容詞対ごとの分析

形容詞対ごとの平均評点を、地域間で比較することにより、8地域相互の類似性・異質性を明らかにすることを試みた。例えば、次のような結果を得た。

- ①男性的と女性的 銅管町(1.31)が際だって「男性的」である他は、全般に中性的であり目立たない。強いていえば、旧加茂町(0.33)、旧芦田町(0.15)が女性的と感じられている。
- ②俗っぽいと神聖な 全域で「俗っぽい」傾向が出ている。中でも福山駅周辺地域(0.97)が最も俗っぽい。鞆地域(0.07)は、市内8地域の中では、相対的に最も「神聖な」地域と感じられている。
- ⑨ごちゃごちゃしたとすっきりとした 鞆(1.25)を初めとして「ごちゃごちゃした」と感じる地域が多い。「すっきりとした」と感じる地域は、浦上地域(0.26)など少数で程度も強くない。

5. 主成分分析

表－1 地域別・形容詞対別の平均評点

表－1に示す「地域ごと、形容詞対ごとの平均評価値」を使用し、10個の形容詞対を少数の主成分に集約し、福山市内8地域を分類する。

変数データ	女性的	俗っぽい	活動的	明るい	にぎやかな	力強い	威厳的 ある	かたい	ごちゃごちゃ	生産的
福山	-0.19	0.97	0.30	-0.13	-0.04	-0.17	-0.41	0.20	1.03	-0.75
松永	-0.04	0.62	-0.22	-0.58	-0.61	-0.57	-0.79	-0.15	0.72	0.02
鞆	-0.28	0.07	-0.38	-0.36	-0.30	0.22	-0.87	0.10	1.25	0.27
銅管	-1.31	0.52	1.13	0.17	0.35	1.08	0.33	1.15	0.05	1.43
浦上	0.00	0.23	0.00	0.49	0.42	0.23	-0.41	0.05	-0.26	-0.51
芦田	0.15	0.26	-0.67	-0.38	-0.91	-0.53	-0.79	-0.44	-0.12	-0.05
駅家	-0.09	0.35	-0.15	-0.26	-0.38	-0.20	-0.61	-0.03	0.33	0.12
加茂	0.33	0.26	-0.65	-0.49	-0.88	-0.59	-0.83	-0.42	-0.15	0.08

(1) 主成分の抽出

表-2に第3主成分までの主成分の係数の値、固有値、寄与率、累積寄与率を示す。主成分3までの累積寄与率は92.1%で、また、主成分4の固有値は0.774であるので、主成分1, 2, 3で各地域の性格を考えればよい。係数の絶対値の大きいものに“網掛け”をした。この結果から、主成分1を男女軸、主成分2を聖俗軸、主成分3を消費生産軸と名付けることにした。

(2) 主成分の値による地域の分類

各地域ごとの主成分1, 2, 3の値を表-3に示す。これを各主成分を軸とする2次元座標上にプロットしたものが図-1, 図-2である。「鋼管町」と「その他の7地域」が異質であること, 「芦田町」と「旧加茂町」が極めて類似していること, 「旧駅家町」に目立った特徴がないことなどがわかる。表-4に地域の分類結果を示す。

表-2 主成分の係数と寄与率

	主成分 I	主成分 II	主成分 III
女性的	0.37428	-0.08445	0.27821
俗っぽい	-0.09910	-0.63970	0.22482
活動的	-0.38430	-0.17430	0.03631
明るい	-0.28480	0.26580	0.51542
にぎやか	-0.34230	0.00193	0.36954
力強い	-0.38040	0.12510	-0.76660
威厳	-0.38780	0.03894	0.04870
かたい	-0.39230	-0.10180	-0.12470
ごちゃご	0.01808	-0.63730	-0.18910
生産的	-0.23350	0.22089	-0.63940
固有値	6.24070	1.5942	1.36989
寄与率	62.41	15.94	13.70
累積	62.41	78.35	92.05

表-3 各地域の主成分得点

	主成分 I	主成分 II	主成分 III
福山駅周辺	-0.56620	-2.56000	1.55138
旧松永市	1.59731	-1.31410	0.11513
鞆 町	0.36265	-0.18830	-1.61330
鋼 管 町	-5.76400	0.41665	-2.60960
浦上地域	-0.10781	1.58189	1.97839
芦 田 町	2.37004	0.95368	0.32655
旧駅家町	0.47296	0.16487	-0.00980
旧加茂町	2.59790	0.94541	0.26144

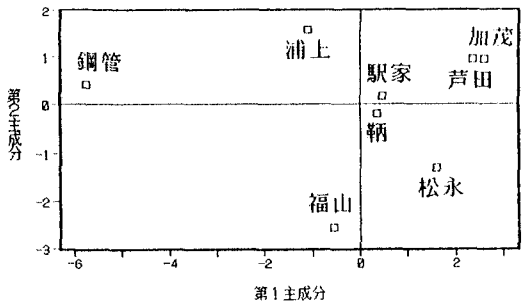


図-1 主成分1, 2軸上の地域分布

表-4 主成分による地域の分類

形 容 詞		男性的	女性的
すっきり	消費的	浦 上	芦田・旧加茂町
神聖な	生産的	鋼 管 町	旧駅家町
	消費的	福山駅周辺	旧松永市
ごちゃご	消費的	福山駅周辺	旧松永市
俗っぽい	生産的	——	鞆 町

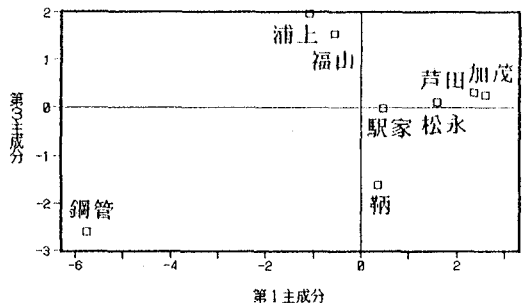


図-2 主成分1, 3軸上の地域分布

4. まとめ

10個の形容詞対について主成分分析を行ったところ、福山市内の8地域は、3個の主成分（男女軸、聖俗軸、生産消費軸）で分類できるという結果を得た。イメージに非常な偏りの見られる特徴的な地域もあれば、ほとんど偏りの見られない特徴のない地域もあり、大まかにみると、鋼管、芦田・加茂、福山駅周辺、浦上の順に特徴の明確な地域で、駅家は最も特徴の不明確な地域である。